

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
平成29年 6月20日	
愛知県知事 殿	
提出者	
住 所 愛知県日進市岩崎町神明乙85	
氏 名 株式会社 山本工務店	
代表取締役 山本悦司	
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 0561-73-7711	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社 山本工務店
事業場の所在地	愛知県日進市岩崎町神明乙85
計画期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	06：総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高：11億5千万円
③ 従業員数	30人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	建設工事:がれき類→再生処理業者に委託して再生砕石として再資源化 木くず→再生処理業者に委託して再資源化 金属くず→再生処理業者に委託して再資源化 廃プラスチック類→再生処理業者に委託して再資源化 混合物→中間処理業者に委託して選別後、再資源化 汚泥→再生処理業者に委託して、再資源化

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) 工事部長 工事部現場監督員 — 下請業者 (マニフェスト発行) (処理委託) 総務部 (集計)			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	混合物
	排 出 量	21.48 t	26 t
	(これまでに実施した取組) カラーコーンなどの保安材は劣化して使えなくなるまで使用した。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	混合物
	排 出 量	15 t	20 t
	(今後実施する予定の取組) 再利用可能な材料は使える限り使っていく。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 木くず、金属くず、廃プラスチック類はそれぞれに分別し、保管している。 がれき類は発生した段階で処理業者へ運搬している。		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特になし		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	なし	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	（これまでに実施した取組） 特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	なし	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	（今後実施する予定の取組） 特になし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	なし	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t
	（これまでに実施した取組） 特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	なし	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	t
	（今後実施する予定の取組） 特になし		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	なし	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	（これまでに実施した取組） 特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	なし	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	（今後実施する予定の取組） 特になし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	混合物
	全処 理 委 託 量	21.48 t	26 t
	優良認定処理業者への処 理 委 託 量	2.93 t	26 t
	再生利用業者への処 理 委 託 量	21.48 t	t
	認定熱回収業者への処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処 理 委 託 量	t	t
	（これまでに実施した取組） 再生利用業者、優良認定業者の選定		

	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	混合物
		全 処 理 委 託 量	15 t	15 t
		優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	15 t
		再生利用業者への 処 理 委 託 量	15 t	t
		認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
		(今後実施する予定の取組) 再生利用業者、優良認定処理業者の選定		
	※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(平成28年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	金属くず
	排 出 量	108.82t	10.17t
	(これまでに実施した取組) 丁張杭などの再利用		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	金属くず
	排 出 量	100t	5t
	(今後実施する予定の取組) 再利用可能な材料は使える限り使っていく。		
①現状	【前年度(平成28年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	排 出 量	2274.42t	21.45t
	(これまでに実施した取組) がれき類と汚泥は、道路工事や下水道工事に伴って排出されるものなので、自主的に減らしていくことは難しい。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	排 出 量	2000t	15t
	(今後実施する予定の取組) 工事受注量や工種によって排出量が変わってくるので何とも言えない。		
①現状	【前年度(平成28年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	
	排 出 量	1.2t	
	(これまでに実施した取組) 再生処理業者、優良認定処理業者の選定		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	
	排 出 量	0.8t	
	(今後実施する予定の取組) 優良認定処理業者の選定		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度(平成28年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	金属くず
	全処理委託量	108.82t	10.17t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生処理業者への 処理委託量	108.82t	10.17t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 再生処理業者、優良認定処理業者の選定		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	金属くず
	全処理委託量	40t	5t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生処理業者への 処理委託量	40t	5t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 再生処理業者、優良認定処理業者の選定		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度(平成28年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	全処理委託量	2274.42t	21.45t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生処理業者への 処理委託量	2274.42t	21.45t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 再生処理業者、優良認定処理業者の選定		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	全処理委託量	3,000t	40t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生処理業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 再生処理業者、優良認定処理業者の選定		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度(平成28年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	
	全処理委託量	1.2t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生処理業者への処理委託量	1.2t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 再生処理業者、優良認定処理業者の選定		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	
	全処理委託量	5t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生処理業者への処理委託量	5t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 優良認定処理業者の選定		